

さくらだより

広報

12月号 No.76

平成30年11月発行

毎年タイミング悪く食欲の秋が終わる頃に受ける人間ドック。受信後は必ず「明日から走る!!」とシューズを新調したりしますが、3日坊主まで行けば御の字の伊藤です。何をやっても長続きしなくて本当にダメな子です。「長続き」についてお話したくて検索したところ、「長続きするカップルの特徴」が上位に検索結果としてあがってきます。そこでやっと人間関係にも「長続き」って関係のある言葉なんだと気付きました。確かに転職を考える理由の上位常連の“人間関係”。職場の人間関係が良好なまま長続きすれば、転職も考えないかもしれませんよね。「長続きするカップルの特徴」の検索結果によると、①お互いの違うところを認め合う ②適度な距離感を保つ ③意見をきちんと言い合う ④余計な意地は捨てる ⑤自分磨きを怠らない だそうです。カップル間だけでなく職場での人間関係にも当てはまると思うのは私だけでしょうか？そこで今月号では、来月行われる全体安全会議で発表予定の永年勤続者による「長続きの秘訣」と当社の昔話を皆様にご紹介したいと思います。

長続きの秘訣&昔話

24歳で入社したが、とんでもない会社に入ったと後悔。でも紹介入社だったので、とりあえず1ヶ月頑張ろうと思い34年が経った。あの頃は週3回関東に上り、収入も一気に増え、家族を持ち31歳で家も買った。44歳の時、配達先で倒れ自分で救急車を呼んだこともあったけど、今振り返ると、5回目の転職で桜に入社して以来、安定して家庭を持ち、子供を育て上げ孫まで出来幸せな日々を送っている。100%完璧な良い会社なんてありません。桜はものすごく良い会社と思いませんが、そう悪い会社でもないと思いますよ♪(TS)

21歳の時、新聞広告で4t車運転手を募集していた桜に面接を申し込んだ。面接をしてくれた現在の会長は当時からロヒゲを生やしていた僕にひと言「ヒゲ剃ってこい」と。で、採用!!初めての雪道で無灯で停車していた軽トラに追突した時に事故を注意されるどころか「双方ケガもなく良かった」と心配してくれた会社に「今後心配と迷惑をかけないようにしよう」と思った。子供が小さい頃は仕事も早く終わっていて家族での時間も取れたからここまで続いたのかな?あれから33年、働車に出たりもしたけど、結局居心地良かったんだろうな~(SU)

おい星野!!面接は大事だぞ

あんなチンピラ(後藤)すく辞めると思って採用したけど、続いとるやん。ねえ会長(笑)

入社したのは25年前の平成5年。当時面接してくれたのは現在の会長でした。会長はいきなり「おお、お前制服のサイズいくつだ?」って。で、いきなり「おお、お前4tなら乗れるだろ。これ配達行ってこい!!」って初日から配達に行った思い出があります。当時は先輩ほど割のいい仕事が貰えて、自分もいい仕事が貰えるようになるまで歯を喰いしばって頑張っていました。けど、先輩は皆見た目はイカツイけど、自分のチャブリをととと片付けるとすぐに僕のチャブリを手伝ってくれてとても優しいのを覚えています。そんな桜の絆を感じながら働いていたある日、丸登運送さんがTVに出ているのを観ました。放送の中で、荷主企業の役員さんが「丸登さんに任せておけば間違い」と言う言葉を聞いて、コレだ!!自分もそう言って貰えるプロの運転手になりたい!!と心を持っていかれました。そんな荷主様との信頼関係も最初は挨拶からだ信じ、僕はいつでも大きな声で挨拶します。そして「ありがとうございました!!」の後は「また宜しくお願いします!!」で締めます。お客様だけでなく、先輩や後輩、上司、家族、友人関係なく挨拶することでコミュニケーションを図れて今までこれたと思います。(TK)

働き方改革について

「働き方改革」の目指すもの（厚生労働省 HP より）

我が国は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化」などの状況に直面しています。こうした中、投資やイノベーションによる生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を作ることが重要な課題になっています。



個人的には有休取得しながらお給料を落とさず働いて欲しいと本当に思うから、改革の目的にはすごく賛同するんだけど、やっぱりこの運送業界でそれを実現させようと思うと他の業界と同じスピードで改革に沿うのは難しいと思う。

車が1台動いてなんぼの業界やからね。残業月80時間までって言ったら23日稼働したらだいたい1日3.5時間の残業時間で抑えなあかん計算やろ？自分とこだけが頑張っただけで解決できる問題やないし、改革でもない。働く人のことを考えるんやったら、まずその環境を提供する会社をサポートすることも忘れんといて欲しいとこやね。



でも、人手不足なのに労働時間削減ってなんか矛盾してるよね？ もちろん働き方のニーズが多様化してるのは実感してるし、だから女性支援も始めて人手不足も解消されてきたけど、それは双方にメリットがあることだから良いことだと今でも思ってるけど。なんか、業界関係なくざっくり単純に残業は月80時間までで後のやり繰りはあなた達の采配次第ですよ～頑張っただけで法律守って環境も生産性もよくしてね～って言われても凄い大変。だよな？専務。 さくらだよりでは暴言吐けんしストレスだわあ。

まあまあ、そうなんだけどさ。やっぱりいきなり完璧は難しいんだけど、それに近づく努力は必要やん。働く環境を改善することは良いことなんやし。でも、逆にブラック企業が増えんとええんやけどね。本末転倒になってまうやん。そこやわね。



表面の話じゃないけど、昔はシンプルで良かった。給料欲しかったらどんだけでも働けたし、世の中もっと活気あってイケイケだった!!俺の髪もイケイケだった!!活力あるオールバックでブイブイだったんだぞ、優子ちゃん!!

流れに逆らわず流されて行くしかないんじゃない？
どうにも出来んし。
ねえ部長

決まっちゃったもんはしょうがないよねえ～。
ねえ課長



他人事のような部課長ですが、自分たちの負担が一番増えるの分かってんのかなあ？
「2人で協力して知恵出しあって乗り越えてね♪」でしょ？社長♪



女子より少食な人達は、言うこともつまんないのね。社長、活力ある上司お願いします!!



編集長の独り言

もうすぐ「平成」最後の年末がやって来ますね。「平成」を振り返ると多くの方は若かりし頃を思い出されると思いますが、楽しかったこと、悲しかったことたくさんありましたよね。平成元年、私はまだ中学生でした。1人でレジに行くのが怖くていつも友達に商品とお金を渡して会計して貰っていたのを覚えています。なんて可愛らしい♡今そんな子を見かけたら「めんどくさい子～」と思ってしまいます(笑) どこでどう変わったのか、知らない間に普通におばちゃんになってしまいました(笑)もおびっくり～♪ 次の年号はまだ公表されていませんが、「平成」が公表された時に「平」がつく年号は良くないって言われてませんでしたっけ？漢字のせいじゃないのは百も承知ですが、きっと次の年号も慣れるまではすごい違和感あるんでしょうね。それはさておき、今年は自分の中で「魚克服Year」として、昆布は未だハードル高くて食べられませんが、お味噌汁のワカメも、皮を取り除いたサバも食べられるまでに成長しました!! この歳になって初めてサバを口にしましたが、美味しいですね♪ 来年は健康の為に「水ガブ飲みYear」にしたいと思います!! 水が苦手でなかなか飲めないんですけど、体中が水分不足なんだと人間ドックで実感したので、頑張ってみようと思っただけで決意した伊藤でした!!

